

オウゴン Scutellaria Root

オウゴン(黄芩)はシソ科コガネバナの周皮を除いた根を乾燥した生薬で、バイカリンなどのフラボン類を含みます。漢方では、清熱作用・抗炎症作用があるとして、多くの処方配合されています。また保湿効果・美白効果があるとして、スキンケア製品や育毛剤にも配合されています。第十六改正日本薬局方、第十六改正日本薬局方第一追補及び第十六改正日本薬局方第二追補には、オウゴンとオウゴン末の定量法におけるシステムの適合性(システムの性能、システムの再現性)が記載されています。Fig.1に、L-column2 ODSの分析結果を示しました。

Key words : オウゴン バイカリン 第十六改正日本薬局方 第十六改正日本薬局方第一追補 第十六改正日本薬局方第二追補
Column : USP category: L1

[Analytical conditions (Fig.1)]

Column : L-column2 ODS (C18, 5 µm, 12 nm), 4.6 mm I.D. × 150 mm L.; Cat. No. 722070
Eluent : H₃PO₄ in H₂O (1 in 146) /CH₃CN (18/7)
Flow rate : 0.7 mL/min
Temperature : 50°C
Detection : UV 277 nm
Injection volume : 10 µL
System : Agilent 1200 SL

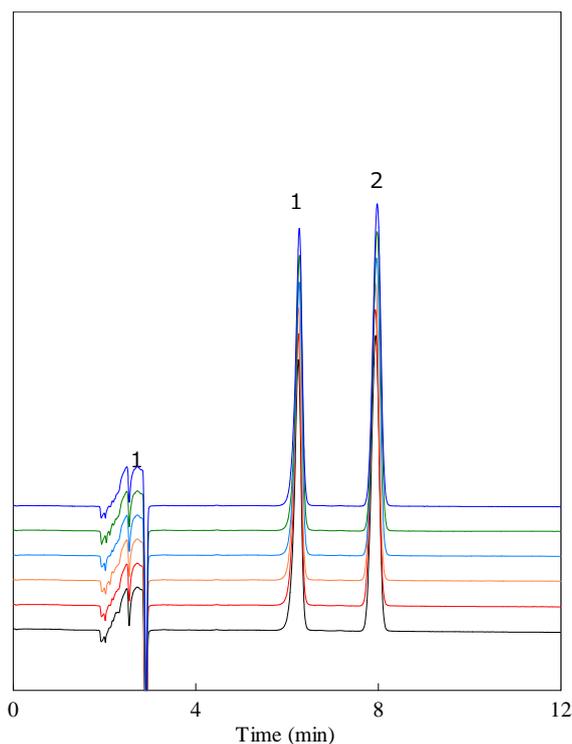
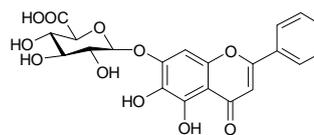


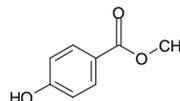
Fig.1 定量法 システム適合性(システムの性能、システムの再現性)

Sample:

1. Baicalin (10 mg/L)
バイカリン



2. Methyl parahydroxy benzoate (20 mg/L)
パラオキシ安息香酸メチル



Sample solvent: CH₃OH

	(n=6)	結果	規格値
分離度(1,2)		6	(≥ 3)
バイカリンのピーク面積の相対標準偏差		0.8%	(≤ 1.5%)

2015.07 Nishi

■ オウゴン配合エキス中のバイカリン

第十五改正日本薬局方より、漢方エキスが記載されました。

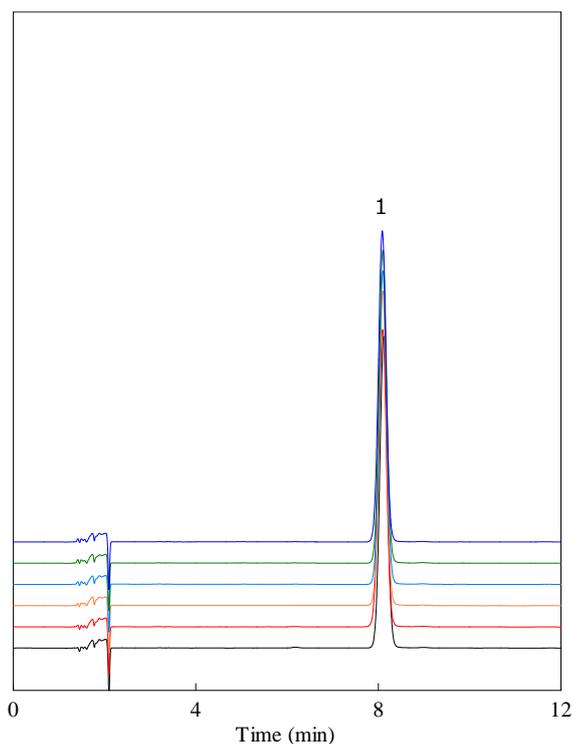
第十六改正日本薬局方、第十六改正日本薬局方第一追補及び第十六改正日本薬局方第二追補には、オウゴンを配合している各エキスの定量法におけるシステムの適合性(システムの性能、システムの再現性)が記載されています。Fig.2に、L-column2 ODSの分析結果を示しました。

オウゴン配合エキス(順不同)

黄連解毒湯エキス、柴胡桂枝湯エキス、柴朴湯エキス、柴苓湯エキス、半夏瀉心湯エキス、乙字湯エキス、大柴胡湯エキス、小柴胡湯エキス

[Analytical conditions (Fig.2)]

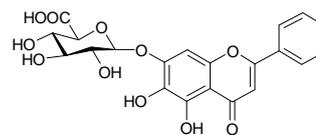
Column : L-column2 ODS (C18, 5 μ m, 12 nm), 4.6 mm I.D. \times 150 mm L.; Cat. No. 722070
 Eluent : H₃PO₄ in H₂O (1 in 200) /CH₃CN (19/6)
 Flow rate : 1 mL/min
 Temperature : 40°C
 Detection : UV 277 nm
 Injection volume : 10 μ L
 System : Agilent 1200 SL



Sample:

1. Baicalin (50 mg/L)

バイカリン



Sample solvent: CH₃OH in H₂O (7 in 10)

Fig.2 定量法 システム適合性(システムの性能、システムの再現性)

	(n=6)	結果	規格値
理論段数		10400	(\geq 5000)
シンメトリー係数		1.0	(\leq 1.5)
バイカリンのピーク面積の相対標準偏差		0.3%	(\leq 1.5%)

2015.07 Nishi